

別子山公民館 令和3年3月号

別子山スローな森づくり事業

「別子山地域の未来を考える会」の新たな取組として、別子山の豊かな森を対象に、除間伐や植樹等の景観環境整備を行い、森の木々や小動物と人々が心豊かに触れあう空間の整備を行うことを考えています。

別子山では現在、スローライフが楽しめる「スローヴィレッジ別子山」構想の実現に取り組んでいますが、今回の事業はこの構想の中核となる環境整備であり、複数年にわたる環境整備が完成すれば都市農村交流の活動拠点の一つとなり、地域の持続的発展に大いに寄与するものと考えます。

令和3年度は「スローな森づくり」の初年度として、①事業のステークホルダー間話し合いによる基本プロジェクトの確認、②現地調査によるスローな森の適地選定、③除間伐や下草刈り等による森の景観・環境整備を主な事業とします。

令和4年度は鳥や昆虫などが集まる森づくり、令和5年度は森の素晴らしさ、楽しさ、大切さ等が体験できるような「森の遊び場」づくり、令和6年度はスローな森の情報発信を行うとともに、スローな森の各種の体験プログラムをつくり実施します。

実施場所は別子山地区の新居浜市有林で、愛媛県自然環境保全基金公募事業を活用し取組むもので、森林環境整備は別子山の雄大な自然と資源を活用でき地域特性を生かした独自性のある事業です。採択していただければ新年度より実施されます。



第7回 地域おこし協力隊通信

曾我部です・・・別子山地域おこし協力隊として活動しもうすぐ3年が経過し、今月で任期を終了します。

活動初日、地域おこし協力隊の責任感を感じてとても緊張しながら出勤した日のことや、辛いことがある度に何度もやめようと思った当時の不安な気持ち等、こうして3年間を思い返すと少し感慨深いものがあります。何より挫けそうな思いを払拭できたのは、地域の方や別子山支所、公民館の方々、協力隊の仲間の気遣いや優しさに触れたからです。

地域の方からは何度も野菜やお菓子をいただく等、本当にありがとうございました。協力隊の仲間とは一番長くともに過ごし、いろいろな場面で助けてもらいました。自分1人では絶対に続けることは出来なかったのが感謝の気持ちでいっぱいです。

私は地域おこし協力隊として皆様の期待に応える活動はできなかったかもしれません。活動の中でスキル不足や精神的な未熟さもあり反省点も多いです。しかし、そうした状況でも課せられたミッションだけは責任を持って行うという気持ちは大切にしてきました。自身のミッションである未来プロジェクトの着想は魅力的で、貴重な体験・学びをさせていただきました。

地域おこし協力隊制度は全国で行われています。縁あって別子山で活動させていただき、温かく見守ってくれた地域の皆様、そして別子山支所、公民館の方々、協力隊の仲間、それぞれの皆さんに感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

春の訪れはもう少し先になりますが、体調等崩されないようお過ごし下さい。

山下です・・・突然ではありますが、体調不良により業務を続けることが難しくなり、3月末で退任いたします。

少なくとも3年は定住する気持ちを持ってここへ来たので、決断に頭を悩ませたのですが、健康な身体無くては何もできないと思い退職することに決めました。8か月という短い期間ですが、協力隊という立場だからこそ得た出会い・経験がありとても濃い時間を過ごすことが出来ました。あと少しの時間ですが、この自然の中での暮らしを一杯満喫して最後まで楽しみます。

鴻上です・・・市議会議員の伊藤さんに唐辛子栽培をされている藤田さんを紹介していただきました。

藤田さんの手を見てビックリしたのですが、私よりもオジサンなのにプルプルで血色のいい、きれいな指をされていました。唐辛子の効果なのでしょうか？コレは良いかとも思い、これから藤田さんに手ほどきをうけ、唐辛子の栽培することにしました。

今は大野にあるハウスの中で唐辛子とハバネロの発芽を待っているところです。



～健康都市づくり推進員からの健康情報～

ウォーキングで運動不足を吹き飛ばせ！

コロナ禍により、以前より家にいる時間が増えている方も多いのではないのでしょうか。

自分のペースでできる運動で、筋力や免疫力を高めて、心身ともにリフレッシュしましょう。

先日11月29日(日)市民の方を対象に市民体育館で「運動実技講演会」を開催しました。

皆様にも効果的なウォーキングのポイントをお伝えします♪

1日の目標歩数(健康日本21より)

男性：9,000歩

女性：8,000歩

効果的な歩き方

- ①肘を後ろに引くイメージで腕をしっかり振る
- ②足のつま先で踏み切る
- ③いつもより歩幅を大きく、少し早歩きで
- ④一直線上を歩くイメージ

持ち物

- ・水筒(こまめに水分補給)
- ・タオル、歩数計など
- ※夜間はライトや反射材をつけよう

持病や足腰の痛みがある方
かかりつけ医に相談しながら自分の
体調に合わせて運動しましょう！

私たち推進員も、感染予防対策に努めながら運動習慣を
続けて健康づくりに努めたいと思います。



第54回にいはま春の市民文化祭《美術の部》作品募集

みなさんの作品を展示しませんか。多くの出品をお待ちしております。

1. 展 示 4月10日(土)～4月18日(日)
9:30～17:00(最終日は15:00まで)
あかがねミュージアム市民ギャラリー、展示室1、展示室2、アート工房
2. 募集部門 洋画・書道・絵手紙・日本画・写真・デザイン・版画文芸(短歌・俳句・川柳)
工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体)
3. 応募資格 新居浜市内在住者、出身及び市内の職場に勤務している者及び小・中・高校生。
公民館の文化サークル、市内で開催する文化活動教室等の参加者、及び新居浜文化協会加盟団体の会員。
4. 申 込 4月2日(金)9:45～17:00に、あかがねミュージアムまで作品と申込書をお持ちください。募集要項、作品申込書は市役所5階文化振興課、あかがねミュージアム、市内公民館、図書館、文化協会等にあります。
5. 注意事項 作品の規格等については募集要項をご覧ください。



令和3年「春の全国火災予防運動」実施

期間：3月1日(月)～7日(日)まで

令和3年春季火災予防運動が次のとおり実施されます。
空気が乾燥し火災が起こりやすい季節です。
火の取り扱いに充分注意しましょう。

実施期間

令和3年3月1日(月)～
3月7日(日)までの7日間

2020年度全国統一防火標語

『その火事を 防ぐあなたに
金メダル』



重点目標

1. 住宅防火対策の推進
2. 乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
3. 放火火災防止対策の推進
4. 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
5. 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
6. 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
7. 林野火災予防対策の推進

【全国山火事予防運動】

この火災予防運動にあわせて、山火事予防に対する意識を高め、森林の保全と地域の安全に資することを目的とした「全国山火事予防運動」を林野庁と共同で実施します。

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

3月18日(木)に巡回します。

・別子小中学校 13:00～14:00

※別子山支所の移転により、隣接する別子小中学校だけのステーション設置で滞在時間を延長しました。

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館
Tel 0897-32-1911

第47回新居浜市民歩け歩け大会

内 容：子供からお年寄りまで、誰でも気軽に参加できます。
みんなで楽しく歩きましょう!

日 時：令和3年4月4日(日) 受 付 8:30～

※雨天の場合は4月11日(日)に延期します。

集合場所：山根公園芝生広場

コース：①山根公園～滝の宮公園(往復約8km、所要時間約3時間)

②山根公園～広瀬公園(往復約4.6km、所要時間約2時間)

申込及び期間：事前申込制令和3年3月1日(月)～26日(金)

問合せ申込先：新居浜市教育委員会事務局

スポーツ振興課 ☎65-1303

主事補のひとりごと

2月の中旬過ぎから我が家の沈丁花が咲き、いい香りがしてきました。春の足音が一步一步近づいて来るのが実感出来るようになってきました。

我が家の食卓も鍋料理中心から菜の花・アスパラガス・芽キャベツなど春野菜を使った彩りの料理に変わってきました。

また、晩酌も熱かんよりもビールの日が増えたような気がします。

春の気配を五感で感じています。

今年度は新型コロナウイルス感染防止でほとんどの行事が中止になり、皆さんもストレスが多いに溜まっていると思いますが、外に出ることを心掛けて、山々に芽吹き出した春を感じ取りに行きましょう。例年とは違った新たな発見があるかも知れません。

令和2年度も今月が最後になります。卒業、お別れ等の行事が多い月ですが、同時に新たなスタートへの準備の月でもあります。新たにスタートする人々にエールを贈りたいです。

なかよしのねごと



真冬の寒さもピークを越え、日毎に春の暖かさを感じ取れるようになってまいりました。

新型コロナウイルスも国内でやっとワクチン接種が開始され、愛媛県内でも医療従事者への優先接種が始まりました。以後65歳以上の高齢者から基礎疾患のある方へと拡大し、その後一般の住民への接種が開始されるようです。

一般住民にはまだ届きませんが、ワクチン接種の始まりによって、やっとウイルス収束の兆しを感じられるようになりました。まだまだ予断を許さない状況に変わりはありませんが、皆さんも出来る備えは十分に行い、感染回避行動を忘れないようお願いいたします。

しかし今年度の様に、手洗い・うがい・消毒・マスクと日常生活が大きく変化した年はございませんが、コロナウイルスに限らず人のマナーとして継続して行く事が大切だと思います。

季節も春、日毎に暖かくなって草木も芽吹き始めますが、一時的な冷え込みには十分注意をし、体調管理には万全を期してお過ごし下さい。

※スギ花粉の飛散も始まりました。万全の対策を!!